



冬の職場会 ご意見・質問

対象：KSF社員（1/29開催）

ご意見・質問

回答

現場職が強いKSFの性質上、給与や賞与が営業部、リテール部と比べると低いのはわかるが、東京都内で暮らすのであれば今の年収では厳しい。

域間格差是正は主に地方に対しての話になっているが、首都圏、特に東京の物価高対策も必要と考えている。

評価に対して差がある

【リテール部】

小さい規模の店舗と大きい規模の店舗だと、grape（※個人の販売数をカウントしているシステム）実績に大きく影響するので、係数などを設けて差をなくしてほしい。

【営業部】

営業目標達成率は小さい規模の店舗と大きい規模の店舗でも難易度が変わってくるので、それも係数などを設けて担当する店舗での評価の差を埋めてほしい。

まずは適正な評価の在り方について、会社と協議していくためにも、KSF組合員からもっと意見をあげてほしい。



冬の職場会 ご意見・質問

対象：総合職（1/29開催）

ご意見・質問

回答

物価上昇分については、一緒に頑張って勝ち取りたい。
保険料率UP分も上乗せして戦って頂きたい。

3%以上のベースアップを目指し、組合全体としてでがんばっていきたい。また意思表示としての1票投票へ協力をお願いしたい。

去年みたいに一時金にならなければいいと思う。

交渉の状況によって、一部が一時金となる可能性もあるが、ベースアップにこだわって、協議をすすめていく。

物価上昇率でいうと、3%では足りない。10年前より10%は上がっている。

3%は昨年から今年1年の上昇率であり、コロナ禍以降で考えるともっと物価は上昇していると認識している。3%「以上」という表現には、3%以上を実現したい思いが込められてると考えてほしい。

新人事制度に対するストレスがある。モチベーションが上がらない
人事制度の見直しをお願いしたい。春闘には新人事制度について
取り上げないのか？

新人事制度が適切に運用されているかは、年間を通じて会社と協議すべき事項と考えている。



冬の職場会 ご意見・質問

対象：総合職（1/29開催）

ご意見・質問

回答

新人事制度に不満。運用もイケてない。基準が高すぎる。同じ業務をしていて高い評価もらっているのに、新人事制度になったら評価が下がった。

新人事制度を変えるというより、運用がきちんとできてないところが問題と考えている。アンケートなどを通じて、実態を教えてください。

過去においては、地道な仕事も評価されてきたのに、新人事制度になってからは、スペシャルな仕事をしている人に高い評価がつく。

基準を、下げたとしても分布率は変わらないため、改善にならないのでは。制度の運用について、実態をチェックし、見直すべき点がないか、会社と協議する必要があると考えている

フレックスで時間給が取れるようにしてほしい。

意見として承る。

■ 質問
地域給の差を埋める箇所について、一番上のバーに上げるのか、それとも全体の平均値とするのか（上バーを下げるのか）

全体の平均値ではなく、全体の給与費用をベースに下バーを上げる方向性。
首都圏地域はすぐに上がらないかもしれないが、まずは地方の勤務者の要望にこたえたい。



冬の職場会 ご意見・質問

対象：総合職（1/29開催）

ご意見・質問

■意見

36協定について。年間360時間の時間外を超過しそうになっており、GLに超過申請するも、部長から却下されており、結果GLから360時間超過しないよう指示が出ている。そのため変形労働やPC以外でのログが残らない対応（スマホのみでの対応）を取り、なんとか360時間に抑えているが、ログが残らない対応＝サービス残業が常態化してしまっている。

コンシューマ全体として業務時間は変わらずメンバーが減っており、長時間労働＆サービス残業が常態化している。

上記のようになんとか360時間に抑えているせいか、上長からするとやればできるのではないかと誤解も招かれている。

この問題は長期的な課題になっており、なんとか解決できないか

回答

まず、360時間超過申請については組合側としても却下する場合があります。（36協定自体、健全な労働環境構築に必要不可欠）本問題について労使協議するのであれば定性・定量的な材料が必要となる。

組合員側としても長時間勤務抑制のために精一杯工夫（業務効率化等）を凝らした上で、それでも●の業務で●時間超過するため●人分人手が不足している等、組合員側での頑張りも踏まえた上で定量的な根拠も必要と考える。

課題自体は執行委員も経験している内容で重々理解しており、今後解決に向けて具体的な策を共に講じていけたらと考える。

コンシューマには特に見えない業務が多いのではと推察する。そういった可視化されていない部分も踏まえ、現状を捉えて対策を講じていければと考える。